

### **基本目標 3**

**「地域で子育て支援ができる環境づくりの推進」**



## 平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(1) 家庭と子どもたちを応援する地域づくり		
取り組み内容	① 子ども・子育てにおける地域への啓発		
具体的施策	身近な地域での声かけの促進		
事業内容	・ファミリー・サポート・センターの相互援助活動		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊婦～小学生
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
ファミリー・サポート・センターを運営し、地域における相互援助活動を実施した。 平成28年度実績 利用件数 1,296件（平成27年度 2,099件）			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	子ども・子育て支援新制度の施行に合わせて、対象年齢を拡大するなどの取り組みを行ったが、計画の数値目標に達していないため。
		課題	さらなる利用促進に向けて、多様化するニーズ等に対応する取り組みの検討が必要である。

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(1) 家庭と子どもたちを応援する地域づくり		
取り組み内容	① 子ども・子育てにおける地域への啓発		
具体的施策	子育て家庭支援についての講習		
事業内容	・子育て支援者研修会 ・ファミリー・サポート・センター会員へのフォローアップ研修		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
・市内の子育て支援関係団体等を対象に実施する子育て支援者研修会を年2回実施。 125名参加（年2回計） ・主に援助会員向けのフォローアップ研修を年4回実施。 65名参加（年4回計）			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	概ね計画どおりに実施できているが、参加人数の増加に向けた取り組みが必要となるため。
		課題	参加人数の増加に向けた広報・周知や効果的な講習内容の検討が必要である。

## 平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(1) 家庭と子どもたちを応援する地域づくり		
取り組み内容	(2) 民生児童委員活動の充実		
具体的施策	民生児童委員の活動に対する支援		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生児童委員活動に対する助成</li> <li>・赤ちゃん訪問事業</li> </ul>		
担当課	地域福祉課	事業対象年齢	おおむね2~3か月
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生児童委員活動に対する助成 子育て支援事業補助50,000円×11地区 市内11地区で子育て支援事業として子育てサロン事業を実施。 参加延べ人数約3,000名。</li> <li>・赤ちゃん訪問事業 乳児家庭全戸訪問事業の対象家庭のうち希望者に対して、啓発資材を持参して訪問し、子育てに係る悩み事等の相談を受けたり、各種行政サービスの紹介や、子育てサロンへの案内を行うことで、誰もが安心した子育てのできる環境づくりに努めた。訪問数54件。</li> </ul>			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	A	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区ごとの工夫により、子育てサロン参加者は昨年度並となった。子育て世代の気軽な相談場所としても機能している。</li> <li>・赤ちゃん訪問では、乳児期から母子と面識を持つ事でもしもの時の相談の道筋をつくることができた。</li> </ul>
		課題	市民児協の赤ちゃん訪問事業については、市の保健推進課と連携し、引き続き取り組みを進めたい。

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(1) 家庭と子どもたちを応援する地域づくり		
取り組み内容	(2) 民生児童委員活動の充実		
具体的施策	民生児童委員の活動に対する支援		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生児童委員主催のひろばの広報及び保育士等の派遣による支援</li> </ul>		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生児童委員主催のひろばの広報 宇治子育て情報誌、チラシ等で周知・広報。</li> <li>・保育士等の派遣による支援 保育士、保健師を派遣し、手遊び等の紹介や子育て相談を実施。 平成28年度実績 保育士 7回 保健師 7回</li> </ul>			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	A	評価理由	民生児童委員主催のひろばと調整し、広報や専門職員派遣を実施したため。
		課題	ひろばのみではなく、民生児童委員の様々な活動と連携した子育て支援のさらなる取り組みの検討が必要である。

## 平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(1) 家庭と子どもたちを応援する地域づくり		
取り組み内容	(3) 各種団体活動への支援		
具体的施策	各種団体への研修などの支援		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の会連絡協議会に対する補助</li> <li>・子ども会連絡協議会に対する補助</li> </ul>		
担当課	生涯学習課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
	平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容
	社会教育団体へ補助金を交付し、各団体の活動を継続的に支援。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	活動は順調だが、事業の継続性については課題があるため。
		課題	地域によっては少しずつ若い世代の会員も増えてきてはいるものの、依然として会員の固定化と高齢化が問題になっている。

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(1) 家庭と子どもたちを応援する地域づくり		
取り組み内容	(3) 各種団体活動への支援		
具体的施策	各種団体への研修などの支援		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年健全育成協議会・連合育友会への支援</li> </ul>		
担当課	教育支援課	事業対象年齢	各団体
	平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容
	近隣市町との交流や府主催の研修等に参加することにより、活動に携わる人のレベルアップをはかることができた。		平成28年度と同様に引き続き参加予定。
評価	B	評価理由	先進事例を学び、他地域との交流を深めることにより活動にもよい影響があったため。
		課題	研修に参加する人の固定化が課題である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(1) 家庭と子どもたちを応援する地域づくり		
取り組み内容	(4) 身近な施設の有効活用		
具体的施策	地域資源の活用による遊び場などの確保		
事業内容	・ふれあいセンターの無料開放		
担当課	文化自治振興課	事業対象年齢	0歳～18歳未満
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
菟道・伊勢田・平盛の3館で、一般開放の時間に読書や自主学習、スポーツ等の利用があった。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	A	評価理由	無料で開放し、子どもの学習やレクリエーションの場として活用されているため。
		課題	特になし。

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(1) 家庭と子どもたちを応援する地域づくり		
取り組み内容	(4) 身近な施設の有効活用		
具体的施策	地域資源の活用による遊び場などの確保		
事業内容	・地域子育て支援拠点事業 ・地域子育てひろばへの支援		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
地域子育て支援拠点の開設及び地域子育てひろばへの支援を実施しており、平成28年度は、西小倉地域に新たな地域子育て支援拠点「ひあ にしおぐら」を開設。 平成28年度実績 地域子育て支援拠点 8か所 地域子育てひろば 6か所			市民ニーズの把握、分析に努めながら、引き続き今後の支援施策の展開を検討する。
評価	A	評価理由	宇治市子ども・子育て支援事業計画における確保方策に基づき、西小倉地域において、新たな地域子育て支援拠点を開設したため。
		課題	宇治市子ども・子育て支援事業計画における確保方策に基づき、空白地となっている中学校区での地域子育て支援拠点の開設が必要である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(1) 家庭と子どもたちを応援する地域づくり		
取り組み内容	(4) 身近な施設の有効活用		
具体的施策	地域資源の活用による遊び場などの確保		
事業内容	・放課後子ども教室支援事業		
担当課	教育支援課	事業対象年齢	小学生
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
・北槇島小学校において概ね月1～2回程度（計23回）開催。 (参加人数延べ1,393人) ・笠取第二小学校において計168回開催。 (参加人数延べ1,351人)			新たに平盛小学校においても実施予定。
評価	C	評価理由	すでに開催している2校はいずれも学校内での開催であり、地域資源の活用に至っていないため。
		課題	近隣の公共施設等での開催を検討する。

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(1) 家庭と子どもたちを応援する地域づくり		
取り組み内容	(4) 身近な施設の有効活用		
具体的施策	民間施設の有効活用		
事業内容	・商店街の付加価値を高める共同利用施設店舗の運営、改修に対する補助		
担当課	商工観光課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
平成28年度においては商店街の付加価値を高める共同利用施設店舗を活用した運営・改修が行われず、補助金交付の実施はなかった。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	C	評価理由	制度は継続しているものの、平成28年度においては補助金の利用者がおらず、制度利用の増加に向けた検討が必要であるため。
		課題	補助金利用者の増加に向けて、制度の周知を強化する必要がある。

## 平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(2) 地域とともに子育てを支援する環境づくり		
取り組み内容	① ファミリー・サポート・センターの充実		
具体的施策	会員拡充促進		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファミリー・サポート・センターの広報・啓発</li> <li>・ファミリー・サポート・センター会員へのフォローアップ研修</li> </ul>		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊婦～小学生
	平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容
平成28年度実績	<p>援助会員数： 128人（平成27年度 136人）          依頼会員数： 1,412人（平成27年度 1,474人）          両方会員数： 32人（平成27年度 29人）</p>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	C	評価理由	援助会員の増加に向けて、さらなる取り組みが必要となるため。
		課題	援助会員の増加やファミリー・サポート・センターの広報・啓発に向けて、さらなる取り組みが必要である。

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(2) 地域とともに子育てを支援する環境づくり		
取り組み内容	① ファミリー・サポート・センターの充実		
具体的施策	会員活動への支援		
事業内容	・ファミリー・サポート・センター会員へのフォローアップ研修		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊婦～小学生
	平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容
主に援助会員向けのフォローアップ研修を年4回実施。	<p>平成28年 6月24日 18名参加                    9月14日 7名参加                    10月20日 31名参加          平成29年 2月17日 9名参加</p>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	概ね計画どおりに研修を実施できているが、参加人数の増加に向けた取り組みが必要となるため。
		課題	参加人数の増加に向けた広報・周知や効果的な講習内容の検討が必要である。

## 平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(2) 地域とともに子育てを支援する環境づくり		
取り組み内容	① ファミリー・サポート・センターの充実		
具体的施策	活動内容の多様化の促進		
事業内容	・ファミリー・サポート・センターのアドバイザーによる活動内容の検討		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊婦～小学生
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
ファミリー・サポート・センターを運営し、地域における相互援助支援を実施した。 平成28年度実績 利用件数 1,296件（平成27年度 2,099件）			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	子ども・子育て支援新制度の施行に合わせて、対象年齢を拡大するなどの取り組みを行ったが、計画の数値目標に達していないため。
		課題	さらなる利用促進に向けて、多様化するニーズ等に対応する取り組みの検討が必要である。

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(2) 地域とともに子育てを支援する環境づくり		
取り組み内容	② 市民活動等による多様な子育て支援事業の推進		
具体的施策	子育てサークルやNPO等による子育て支援事業の支援		
事業内容	・地域子育て支援センターでのサークル支援事業 ・NPO法人子育て支援事業のチラシ等の配架		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊婦～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
・地域子育て支援基幹センターにてサークル育成・支援を実施。 平成28年度実績 おもちゃ等備品貸出 83回 保育士・保健師派遣 20回 サークル登録数 16（平成27年度 17） ・NPO法人子育て支援事業のチラシ等を要望に応じて、こども福祉課、地域子育て支援基幹センター窓口等に配架			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	C	評価理由	計画に基づく取り組みを実施しているが、子育てサークル登録数が減少しているため。
		課題	子育てサークル登録数が増加しない要因等を分析しながら、より効果的な市民活動等による子育て支援の取り組みが必要である。

## 平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(2) 地域とともに子育てを支援する環境づくり		
取り組み内容	② 市民活動等による多様な子育て支援事業の推進		
具体的施策	子育て用品のリサイクルコーナー設置やバザー開催の支援		
事業内容	・リサイクル情報センターの周知		
担当課	文化自治振興課・こども福祉課	事業対象年齢	0歳～18歳未満
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
「宇治市リサイクル情報センター」について、宇治子育て情報誌に掲載し、広報・周知を実施。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	D	評価理由	計画通り、引き続き子育て情報誌に掲載し、広報・周知を実施したが、事業の見直しに向けた検討が必要であるため。
		課題	さらに多くの子育て家庭への効果的な周知を図るため、宇治子育て情報誌や他広報媒体の見直しをする必要がある。

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(2) 地域とともに子育てを支援する環境づくり		
取り組み内容	② 市民活動等による多様な子育て支援事業の推進		
具体的施策	地域での子育て支援活動の充実		
事業内容	・京都文教大学・短期大学における「ぶんきょうにこにこルーム」の開設		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
京都文教大学・短期大学が場所を提供し、地域のNPO法人が運営を行い、市が法人への委託により経費を支援する形で地域子育て支援拠点事業「ぶんきょうにこにこルーム」を開設。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
平成28年度実績 延べ利用者数 8,985人（平成27年度 8,248人）			
評価	A	評価理由	計画に基づき事業を実施しており、利用者数も年々増加しているため。
		課題	利用を促進するため、さらなる広報・啓発が必要である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(2) 地域とともに子育てを支援する環境づくり		
取り組み内容	(3) 地域ぐるみの次世代育成		
具体的施策	地域福祉及び子ども・子育て支援についての市民啓発		
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども・子育て支援事業計画の進捗状況の公表</li> <li>・子育て支援者研修会の実施</li> <li>・ファミリー・サポート・センターの相互援助活動</li> </ul>	
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画の評価結果については、平成28年度以降、市民に公表していくことを「宇治市子ども・子育て会議」にて決定。</li> <li>・市内の子育て支援関係団体等を対象に実施する子育て支援者研修会を年2回実施。 125名参加（年2回計）</li> <li>・平成27年度に、ファミリー・サポート・センターの対象年齢を拡大。 平成28年度実績 利用件数 1,296件</li> </ul>			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	概ね取り組みを実施しているが、計画の評価結果については、具体的な公表方法を今後検討する必要があるため。
		課題	行政だけではなく、地域とともに子育てを支援する取り組みについて、今後も継続して検討が必要である。

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(2) 地域とともに子育てを支援する環境づくり		
取り組み内容	(3) 地域ぐるみの次世代育成		
具体的施策	ボランティアの掘り起こしと育成		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てひろばボランティア養成講座</li> </ul>		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
子育てやその支援に関心を持ちボランティア活動に意欲を持つ市民を対象に「子育てひろばボランティア養成講座」を2回実施。 (計2名参加)  平成28年度実績 ボランティア登録数 22人 (平成27年度 24人)			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	計画に基づいた事業を実施しているが、講座受講者数や登録人数の増加に向けた取り組みが必要となるため。
		課題	講座受講者数や登録人数の増加を図り、継続的な活動を行うボランティアの確保が必要である。

## 平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(2) 地域とともに子育てを支援する環境づくり		
取り組み内容	(3) 地域ぐるみの次世代育成		
具体的施策	地域で子どもを育てる活動の育成		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域子育てひろばへの支援</li> <li>・ファミリー・サポート・センターの相互援助活動</li> <li>・民生児童委員主催のひろばの広報及び保育士等の派遣による支援</li> </ul>		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊婦～小学生
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が運営し、市が補助金を出す地域子育てひろばを民生児童委員の協力も得ながら市内6か所で開設。</li> <li>・平成27年度に、ファミリー・サポート・センターの対象年齢を拡大。 平成28年度実績 利用件数 1,296件</li> <li>・民生児童委員主催のひろばについて、宇治子育て情報誌やチラシ等で周知・広報するとともに保育士等の派遣による支援を実施。</li> </ul>			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	計画に基づいた事業を実施しているが、地域とともに子育てを支援する環境づくりに向けたさらなる取り組みの検討が必要となるため。
		課題	地域とともに子育てを支援する環境づくりを促進するために、既存の事業をさらに推進するとともに、新たな取り組み等の検討が必要である。

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(3) 子どもたちのふれあいの機会づくり		
取り組み内容	(1) 地域活動における交流の促進		
具体的施策	子どもたちの地域活動への支援		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年によるクリーン宇治運動</li> </ul>		
担当課	生涯学習課	事業対象年齢	小学生～18歳未満
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<p>青少年団体への呼び掛けにより、塔の島から天ヶ瀬ダムを中心に、クリーン宇治運動を実施。 第1回雨天により中止。 第2回平成28年11月17人が参加。</p>			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	団体・参加者を得て、環境美化を通じて地域社会への貢献に寄与することができたため。
		課題	引き続き参加者増加に向けた取組が課題である。

## 平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(3) 子どもたちのふれあいの機会づくり		
取り組み内容	① 地域活動における交流の促進		
具体的施策	子ども同士の交流活動の支援		
事業内容	・園庭開放等、子育て世帯への支援		
担当課	保育支援課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
入所していない子と親等に保育所等を開放し、入所児童との交流を通じて、育児についての相談助言を享受する機会を設けた。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	各園で特色ある取り組みができているため。
		課題	事業参加者の増加等に向け、さらなる取り組みを検討する必要がある。

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(3) 子どもたちのふれあいの機会づくり		
取り組み内容	① 地域活動における交流の促進		
具体的施策	子ども同士の交流活動の支援		
事業内容	・未就園児対象の子育て支援事業		
担当課	学校教育課	事業対象年齢	未就園児
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
公立幼稚園において月数回程度、未就園児の保護者を対象に親子で参加する未就園児行事を実施。			平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	各園で様々な取り組みを行っているため。
		課題	参加者の増加への取り組みや未就園児行事参加者を将来的に公立幼稚園の就園に、より一層つなげていく工夫が必要である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(3) 子どもたちのふれあいの機会づくり		
取り組み内容	① 地域活動における交流の促進		
具体的な施策	子どもと大人の世代間交流活動の促進		
事業内容	・放課後子ども教室支援事業		
担当課	教育支援課	事業対象年齢	小学生
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・北槇島小学校において概ね月1～2回程度（計23回）開催。 (参加人数延べ1,393人)</li> <li>・笠取第二小学校において計168回開催。 (参加人数のべ1,351人)</li> </ul>			新たに平盛小学校においても実施予定。
評価	B	評価理由	地域の青少年健全育成協議会、読書ボランティア等、さまざまな立場の人がサポートとして活動に携わっているため。
		課題	さらなる地域人材の発掘、育成が必要である。

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(3) 子どもたちのふれあいの機会づくり		
取り組み内容	② 生涯学習活動における交流の促進		
具体的な施策	生涯学習関連施設における交流事業の推進		
事業内容	・夏休み子ども★わくわくフェア		
担当課	生涯学習センター	事業対象年齢	小学生
平成28年度成果・実績			次年度以降実施内容
夏休みの小学生を対象に、子どもたちが学び、遊び、手作りの楽しさを体験し、出展者・参加者の世代を超えた交流を目的として2日間開催。出展者は計34コーナー（団体）、参加者は2,493人。			平成28年度から名称変更した。平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	幅広い子ども向けの体験コーナーが出展され、出展者と子どもがふれあいと交流を楽しむことができたため。
		課題	暑さ対策や安全面について、主催者・出展者ともに徹底していく必要がある。